

知事コメント

令和4年10月14日(金)

県内においては、8月のピークから新規陽性者数が減少しておりますが、その勢いは弱まっております。少しの気の緩みが感染拡大につながりますので、警戒が必要です。

そのような中、県内では、10月22日から美ら島おきなわ文化祭、10月30日から、世界のウチナーンチュ大会等、今後イベントが予定されており、国内外から多くの方の来県が見込まれます。

イベントに参加される方々の交流機会が増えることで、感染リスクが高まります。特に、ウチナーンチュ大会に参加する方、海外から来県される親族をお迎えする予定のご家庭では、イベント開催までにできるだけ早急にワクチン接種を最新の状態にするようお願いします。

先月より、県内でもオミクロン株対応のワクチン接種も開始されております。接種券をお持ちの方は、是非、ワクチン接種をご検討ください。

今年の冬は、インフルエンザと新型コロナの同時流行が懸念されており、インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンの同時接種が可能とされていますので、接種の際には、医療機関等へご相談ください。

また、月末のイベントに向けて参加を予定されている方については、今週からしっかりと感染予防に取り組む必要があります。症状がある方は外出を控える等、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

現在、医療機関のひっ迫状況は改善されておりますが、今後、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時に流行した場合、再び医療機関が厳しい状況となることが予想されます。発熱した場合、小児は#8000番に電話でご相談ください。日中はかかりつけ医へ相談する等、救急がひっ迫しない利用についてご協力いただくようお願いします。

県民の皆さまにおかれては、新規陽性者数が減少傾向にある状況を確実なものとするため、引き続き、基本的な感染対策の徹底にご協力をお願いします。